

国土交通省観光庁  
日本政府観光局  
香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部  
香港政府観光局

平成 20 年 10 月 31 日

## 「2009 日本香港観光交流年」の実施について

国土交通省観光庁、日本政府観光局、香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部、香港政府観光局は、2009 年 1 月 1 日より 12 月 31 日までを「2009 日本香港観光交流年」とすることといたします。

2009 年は日本人の国外渡航自由化 45 周年であるとともに香港特別行政区のパスポート所持者に対し、90 日以内の観光等を目的とした短期滞在の訪日査証が免除されてから 5 周年にあたる年です。

観光庁では、観光立国を実現するため、香港をビジット・ジャパン・キャンペーン (VJC) の重点市場として位置づけ、訪日旅行者拡大のための様々な施策を講じているところであり、本年 9 月時点での香港からの訪日数が前年同期比約 34% と大きく伸びております。

香港特別行政区政府は、日本政府とより緊密に連携し、両地域の経済に利益をもたらす双方向の観光促進を図るこの機会を歓迎しています。日本人の香港への渡航者数は 2007 年には 130 万人を超え、日本人海外渡航者数のうち 7.66% を占めています。この数は過去 5 年間増加を続けており、「2009 日本香港観光交流年」の実施により、さらなる効果が期待されます。

「2009 日本香港観光交流年」は、日本と香港両地域の双方向の観光促進とさらなる発展を目指しており、様々な事業を予定しています。

「2009 日本香港観光交流年」に予定されている事業は別添のとおりです。

参考資料①



左から、香港政府観光局 日本・韓国地区局長 加納國雄、香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部 首席代表 祝彭婉儀(ジエニー・チョック)、国土交通省観光庁 長官 本保芳明、日本政府観光局 理事長 間宮忠敏



左から、国土交通省観光庁 長官 本保芳明、香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部首席代表 祝彭婉儀(ジエニー・チョック)、香港政府観光局 日本・韓国地区局長 加納國雄、日本政府観光局 理事長 間宮忠敏



<コンセプト>

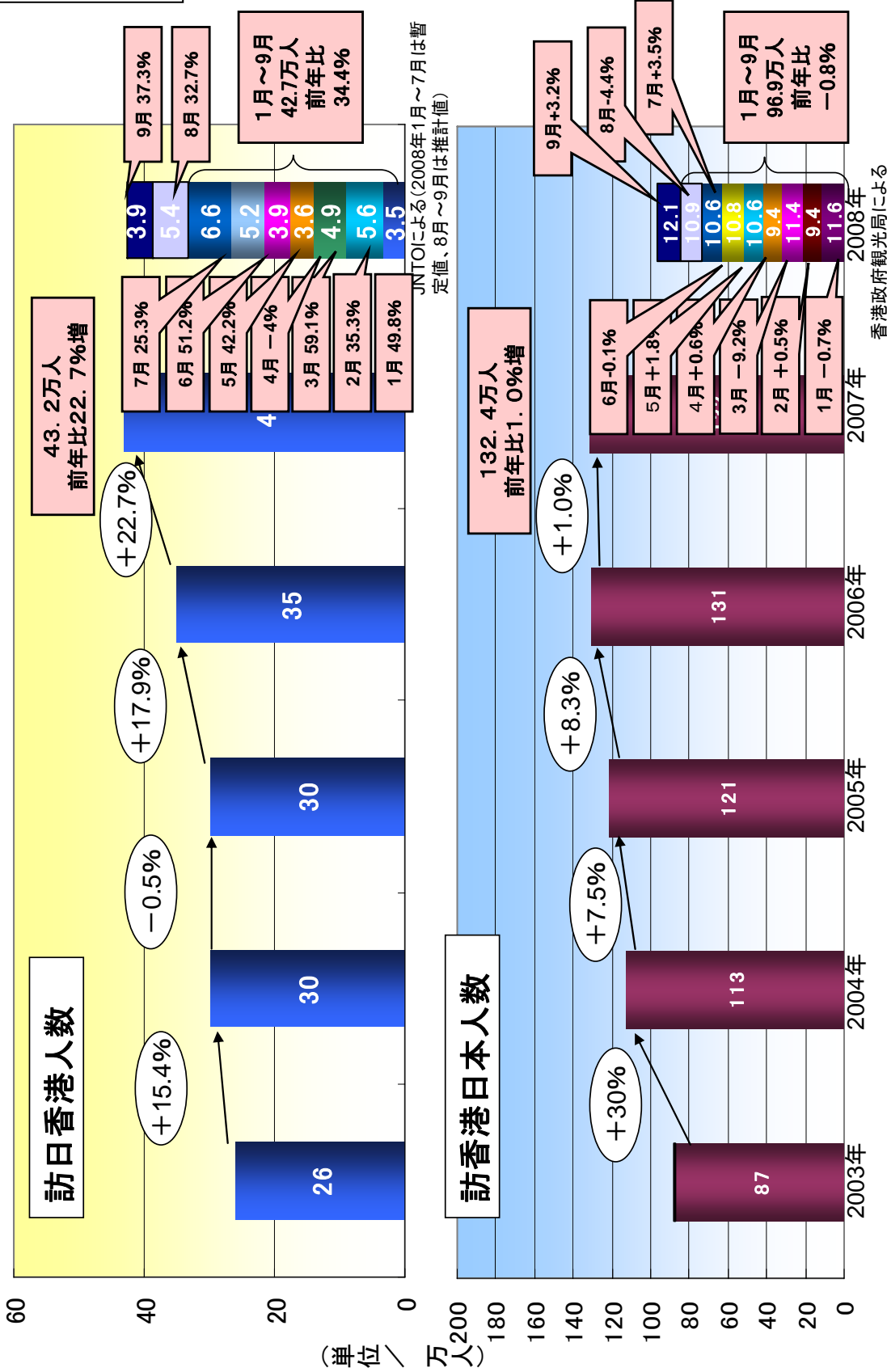
**Sharing Smiles, Shaking Hands**

双方の人々に対して、自分のココロを開き、「つながろう」と思うこと。そういった一人一人のキモチが、真の観光交流をつくりだすという思いが込められています。

ダウンロードサイトアドレス [http://www.jnto.go.jp/jpn/whats\\_new/whats\\_new\\_081031.html](http://www.jnto.go.jp/jpn/whats_new/whats_new_081031.html)  
日本政府観光局(JNTO)トップページにある「WHAT'S NEW」にリンクが表示されています。

# 日本・香港交流人口の推移

参考資料④



※累計値は端数処理の関係で月別の合計とは異なる